

# 熱 砂

## 授業の改善・工夫に取り組んでいます！

－ 校内研修会（研究授業）：G8で英語を、G4で体育を実施しました －

校長 山本昭比古

新しい学習指導要領を導入につきましては、本校では昨年度から特別の教科・道徳を導入し、今年度からは小学生の新しい学習指導要領の全面实施、そして、来年度から中学生の新しい学習指導要領の全面实施に向けて計画的に進めています。新しい学習指導要領につきましてすでにご承知かと思いますが、「主体的対話的な深い学び」が大きな柱となっています。本校の校内研修でも、いち早く、このテーマで教職員の研究・研修が進め、すでに授業等で導入されています。

6月19日にG8で内藤教諭が英語の研究授業を行いました。授業の柱を「キャリア教育を軸とした教科横断的な学び」、「対話的な学びの探求」とし授業を展開しました。まず、机をコの字型に配置し「なぜその職業（将来の夢）に就きたいのか？」をテーマにディスカッション。なりたい職種は「保育士」「教員」「医師」「ホテルスタッフ」「人事部長」「家具デザイナー」「作家」「スポーツ選手」「パテシエ」など多種多様。「なぜその職種を選んだのか？」では、例えば医師を希望している生徒は、親戚に医師や医療関係者がいて身近な職種であり、医療ドラマの影響を受けたなどの理由を挙げていました。

次に授業では希望する職種とその理由をどのように英語表現すればいいかをグループで意見交換。最後に将来の夢について英作文を各自で書き上げました。集中して授業に取り組んでいた生徒の姿がとても印象的でした。



6月26日にG4で大久保教諭が体育の研究授業を行いました。授業の柱に「運動の特性を生かした指導の工夫」、「仲間との学び合いを重視した指導の工夫」を位置づけ、授業を展開。集合、整列、挨拶、健康観察、準備運動のあと、ラグビー（競技）のルールや作戦を児童自ら考え、チームで話し合い作戦を修正したり組み合わせたりしてよりよい作戦を立てていきました。最後に成功した作戦を発表したり良かったチームを紹介したりしながら授業の振り返りをしました。体育の苦手な仲間のことも考え、チームで話し合い、励まし合いながら楽しく運動に取り組んでいました。

日本人幼稚園の先生方も参加されました。これからも少しずつよりよい授業を目指して改善・工夫を図っていきたくと考えています。



## カイコを育てていきます！



今月から日本とUAEの交流を目的に日本の小石丸という日本古来の品種であるカイコの飼育をG5の児童が行うことになりました。

これは、東京・UAE友好シルク協議会のプロジェクトの一環で日本とUAEの子どもたちが育てたカイコのまゆを原料にシルクをつくり、例えば、来年のUAEエキスポの日本館で展示したり、また、来年の東京オリパラでUAE選手にシルクの民族衣装を提供するプランを考えているそうです。とともに、日本のシルク産業の振興を目的にしています。子どもたちが実際にカイコをみたり、ふれたりする機会にもなります。

教科や授業の一環として進めていきたいと思えます。6月19日に東京・UAE友好シルク協議会の清水様をゲストティチャーとして招いて事前学習を行いました。

## さわやかタイム（長縄跳び）開始！

子どもたちの運動機会を増やし、体力向上を目指して今年も1学期は「さわやかタイム」で長縄跳びに挑戦しています。朝の掃除の時間を工夫して奇数クラス・偶数クラスに分かれて週に1回ずつ長縄跳びにチャレンジしています。G1の皆さん最初は上級生の跳び方を見て覚えましたが2回目からは頑張って跳べるようになりました。朝の短い時間ですが、毎回、練習と本番の2回頑張っています。特に本番の3分間はどのクラスも真剣に声を掛け合って頑張っています。練習ごとに、自分たちの記録を塗り替えるクラスも出てきました。記録への挑戦と共に体力増進、そして学級の団結も図っていきます。



## いよいよ夏本場、体調管理には注意を！

日本ではすでに梅雨入りが発表されました。暑さと同時に湿度の高い蒸し蒸しとした日が地域によっては1か月以上続きます。ドバイでも日中は40℃を越す日がやってきました。湿度の高い日も続きます。ドバイの気候に慣れたとはいえ健康には十分に気をつけたいものです。子どもたちは遊んだあとはいっぱい汗をかいています。特に熱中症には気を付けて水分補給をするように声掛けをしています。水分補給も大切ですがしっかり食事をして十分に栄養を取ることも大切です。暑い夏、体調管理に努めましょう。